

柔軟な発想でまちづくりを考えて 第17回学生による政策論文募集

提案の中で具現化できるものは市政に反映させますので、学生のうちにしか挑戦できない政策論文に、ぜひ応募ください。

締め切りは9月18日(金) (消印有効)

テーマ

魅力あるまちづくりや市民生活の向上に関する事など、市政全般について幅広いテーマで募集します

【論文の内容】次のいずれかの視点を踏まえた論文としてください①若者に選ばれるまちづくり②学生が主体となつて取り組めること

※作成にあたり、本市の総合計画やまちづくりに関する施策(市ホームページにあり)を参考にしてください

応募資格

大学、大学院、短期大学、専門学校などに籍を置く学生で、居住地や年齢に制限はありません。グループでの応募もでき、応募点数に制限はありません

応募方法

9月18日(金) (消印有効)までに、直接または郵送、eメールで後述の提出物(直接または郵送の場合は2部)を、〒790 8571 企画戦略課(市役所本館5階) kikaku@city.matsuyama.ehime.jp

学生による政策論文 過去5年間の最優秀賞テーマ

	テーマ
第16回	松山デザインミュージアム
第15回	コミュニケーションによる松山防災プロジェクト
第14回	松山!みかん〇〇!うまい物総選挙!
第13回	松山市公民館連携型の市民農園で耕作放棄地を減らせ!
第12回	松山 Home Coming Day プラン

考えや思いを発表してもらい、審査員と質疑応答を行います(11月ごろ)

賞・結果発表

【賞】最優秀賞1点以内(10万円相当の賞品) ▼優秀賞1点以内(5万円相当の賞品) ▼佳作2点以内(3万円相当の賞品) ▼アイデア賞1点以内(3万円相当の賞品) 【結果発表】12月ごろ

その他

入賞論文の著作権は市に帰属します▼個人情報については、学生による政策論文以外の目的では利用しません(入賞論文および入賞者の氏名・年齢・所属学校名・学年は公表しません)▼応募論文は返却しません▼詳細は募集要項(市ホームページにあり)をご確認ください

お問い合わせは、企画戦略課 ☎948 6213・☎934 1804へ



昨年度の入賞者発表の様子

夏休みの自由研究に! 夏休み親子市議会体験ツアー

市議会活動への関心を深め、市議会を身近に感じていただくため、親子で参加できる体験ツアーを開催します。



模擬市議会の様子

【日時】7月31日(金)13時30分、8月2日(日)10時。いずれも2時間程度
【会場】市議会本会議場(市役所本館5階)

役所別館5階
【内容】議場などの見学、議会の概要説明、模擬市議会
【対象】市内の小学校に通う5〜6年生とその保護者
【定員】各20人程度(抽選)
【申し込み】7月1日(水)〜15日(水) (必着) までに、はがきまたはフアックス、eメールで、住所、児童と保護者の氏名、電話番号、学校名(学年)、参加希望日を〒790 8571 議会調査課 kikaku@city.matsuyama.ehime.jp
お問い合わせは、(議)議事調査課 ☎948 6650・☎921 1110へ

アスベスト含有調査費用を補助

対象建築物	吹き付けアスベストなどが施工されている恐れがある民間建築物
必要書類	<p>補助申請時 付近見取図、建築確認通知書および検査済証の写し、配置図、各階平面図(アスベストなどの施工場所を表示)、現況写真(建物外観およびアスベストなどの施工場所)、建物の所有権を証する書面、共同住宅の場合決議を証する書類、複数の調査会社の見積書、その他市長が必要と認める書類</p> <p>完了実績報告 分析調査結果報告書、調査機関との契約書の写し、請求書および領収書(内訳書)など</p>
対象者	市税などを滞納していない(完納証明書添付)、対象建築物所有者(登記簿で確認)
対象となる含有調査	JIS A1481「建材中のアスベスト含有測定方法」による調査
補助金額	補助対象経費の額とし、1カ所当たり10万円以下(ただし、1棟につき25万円を限度とする。)
受付期間	7月1日(水)〜11月30日(月)
件数	10カ所程度(先着順。予算がなくなり次第、終了)

※これまでの実績では、調査費用は1カ所当たり8〜10万円程度。

お問い合わせは、建築指導課 ☎948-6526・☎934-0640へ



自転車マナーアップ活動

駐輪場が新たに整備されたJR三津浜駅前6月3日、自転車マナーアップ活動が行われました。駐輪場利用者に啓発チラシなどを配布し、駐輪マナーや自転車の安全利用を呼び掛けると、利用者はチラシを見ながら市職員や指導員の説明に耳を傾けていました。

消防団協力事業所に表示証
消防団活動を積極的に支援・協力する(写真左から) ㈱坂本重機建設、(有)渡部石材、伊予鉄道(株)、(株)松山生協の4事業所に5月29日、市消防団協力事業所表示証が交付されました。協力事業所は、従業員の消防団活動への配慮や入団促進など、地域の消防・防災体制の充実と強化に寄与しています。



市政スポーツ



巨大地震に備えて

南海トラフ巨大地震が発生したとの想定で5月29日、市役所本館で図上型防災訓練が実施されました。判断力を養うためシナリオが明かされず、停電や連絡手段が制約された状態で開始。参加した市職員約120人は情報を集約・処理し、関係機関と連携した初動対応などを確認しました。

台湾法人と経済交流協力
本市と台湾の(財)資工産業策進会 台日産業推進センターが5月26日、市内の中小企業が台湾に進出する際、新規ビジネスの発掘・連携などで協力する覚書を締結しました。野志市長は「海外との経済交流のノウハウを持たない中小企業も多い。今後さらに交流を深めていきたい」と話しました。

